

3

野焼き支援ボランティア初心者研修会 及び出張研修

- 実施主体 公益財団法人阿蘇グリーンストック
- 実施場所 阿蘇草原保全活動センター草原学習館、福岡市内
- 実施期間 令和元年8月25日～令和2年3月12日



<背景・ねらい>

地元だけで野焼き作業等を実施することが困難な牧野に対して、ボランティアを派遣しているが、受入牧野が年々増加し現在、約70箇所となっている。天候不順等により延期となった場合、支援先牧野が重複し受入牧野の要請するボランティア人員数を満たすことが難しくなる。

そこで、個人や企業団体等に対してボランティア初心者研修会への参加を呼び掛け、一人でも多くの参加者を確保する必要がある。また、都市でのセミナーを開催し、草原の持つ機能や重要性等を伝え、阿蘇の草原保全について関心を持ってもらい、ボランティアとして支援活動への参加をして頂けるよう進めていく。

■実施概要

○野焼き支援初心者研修会

- ・県内外から受講者を募集し、野焼き作業への参加に必要な知識や技術を学ぶための研修会を開催した。
- ・野焼きに関する知識や技術を学んだボランティアの協力により、阿蘇の草原保全の推進を図った。

○野焼き支援ボランティア入門福岡セミナー

- ・全ボランティア会員の約3割を占める福岡県を対象にボランティア活動について紹介を行い、初心者研修会の受講へ向けたPR活動を展開した。

○出張研修（実施なし）

- ・南倫理法人会への出張研修を予定したが、調整がつかなかった。



初心者研修会

■実施体制

- ・主催：阿蘇グリーンストック
- ・協力：野焼き支援ボランティア、町古閑牧野組合、宮坂牧野組合、小倉原牧野組合、下磧牧野組合



福岡セミナー

■成 果

○野焼き支援ボランティア初心者研修会

- ・開催日：令和元年8/25、令和2年1/29、2/8、2/13、3/12
(回数5回、受講者238名)

○野焼き支援ボランティア入門福岡セミナー

- ・参加者：92名 第1回（令和2年1/19）：46名、第2回（令和2年2/1）：46名

■実施者の感想

- ・初心者研修会は各回多くの受講希望があり、野焼き支援活動の認知度向上を感じるものであった。また、若年層の受講者が増加しており、幅広い年齢層がボランティア活動に対して関心を持っているようである。
- ・福岡セミナーは2回合計92名の参加があり、過去最多の参加者数であった。県外における野焼き支援ボランティアへの関心の高さが表れている。福岡県は熊本県に次ぐボランティアの輩出地域（会員の約3割）であるため、新規の活動会員獲得のため当該地域におけるPRは欠かせない。